

三の丸からプロジェクトでは、
七弦琴・刀剣・茶道・能楽といっ
た会津とゆかりのある武家文化
の体験プログラムをご用意しま
した。気軽に本格的な体

験ができる福島県立博
物館ならではの内容
です。この機会に会
津の武家文化に
親しんでみま
せんか。



見て 触れて

会津の武家文化に親しむ

令和5年度

福島県立博物館三の丸からプロジェクト
体験型プログラム提供事業



「三の丸からプロジェクト」は、武家文化、商工文化、雪
国のものづくり文化という会津ならではの三つの文化を、
若松城三の丸跡にある福島県立博物館をスタート地点とし
て会津地域で楽しんでいただくためのプロジェクトです。
福島県内の観光団体等との連携により実施しています。

主催 福島県立博物館

令和5年度 文化庁文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業
福島県立博物館文化観光拠点施設機能強化事業「三の丸からプロジェクト」

体験型プログラム提供事業



福島県立博物館
Fukushima Museum



武士が愛したかそけき音色・ 七絃琴に触れる

参加費
無料

令和5年 10月9日(月・祝)

①10:30～11:30 ②13:30～14:30

場 所 / 雪国ものづくり広場 なんだべや

講 師 / 琴士 飛田立史さん

定 員 / 各回10名(要申込)

古代中国で七絃琴の音楽は「楽の統」とされ国家の盛衰をも左右する最高のものとして古来より尊ばれてきました。江戸時代、元岡山藩士で土津神社の神楽の再興を担った浦上玉堂、そして会津藩士もこよなく愛し弾いていた七絃琴。琴士飛田さんの弾琴を鑑賞し、ご自身で実際に楽器に触れられる貴重な機会です。歴史を感じるかそけき音色にチャレンジしてみませんか？



刀剣取扱い講座

参加費
無料

令和5年 11月4日(土)

①手入れ講座 10:30～11:15

②手入れ講座 13:30～14:15

③刀剣に関する相談会 15:00～15:45

場 所 / 雪国ものづくり広場 なんだべや

講 師 / 刀匠 藤安将平さん(将平鍛刀場)

定 員 / ①・②各回6名(要申込) ③5名(要申込)

武士にとって命ともいわれた刀。刀へ向き合う時の敬虔な気持ちも含め、刀匠の藤安さんに刀剣の取り扱い方を教わります。実際に刀剣を手にしながらの学びの時間は心地よい緊張感があります。①、②の回は正しい取り扱いと手入れの仕方を教わります。③では刀剣に関する質問や相談事にお答えいただきます。実物のご持参はおひかえください。



松平家の茶道を 見る、飲む、楽しむ

参加費 1000円
(お茶、お菓子代)

令和5年 11月19日(日)

①11:00～ ②13:00～ ③14:00～
各回40分程度

場 所 / 雪国ものづくり広場 なんだべや

講 師 / 茶道石州流宗家会津支部の皆さん

定 員 / 各回20名(要申込)

会津藩は石州流の茶道を藩の流派として奨励しました。武家茶道ならではの点前や道具、抹茶とお菓子をお楽しみください。収蔵絵画を使った県博ならではの茶席でお迎えいたします。

※畳のお席と椅子席をご用意します。



見て触れて、 能を体験してみよう

参加費
無料

令和5年 11月26日(日) 13:30～15:30

場 所 / 雪国ものづくり広場 なんだべや

講 師 / 会津能楽会の皆さん

定 員 / 15名(要申込)

用 意 / 可能な方は白足袋をご準備ください。
スカートの着用はお控えください。

能の謡・仕舞などの実演・体験のほか、楽器や能面に触れる体験も。初めての方も見て、触れて楽しめる能体験です！



i

イベント申込み情報

お電話か福島県立博物館受付カウンターでお申込みください。
各イベントの申込みは、開催日の1ヶ月前から受け付けます。

※電話受付時間(9:30～17:00) 開館日のみ受付

お問い合わせ

福島県立博物館

TEL 0242-28-6000
FAX 0242-28-5986

〒965-0807 会津若松市城東町1-25

HP <https://general-museum.fcs.ed.jp/>
e-mail general-museum@fcs.ed.jp

■JR会津若松駅から約3km

・タクシーで約10分

・まちなか周遊バス「ハイカラさん」で約20分
(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)

・まちなか周遊バス「あかべえ」で約30分
(鶴ヶ城三の丸口下車すぐ)



車椅子使用者用駐車場

・博物館西側「鶴ヶ城三の丸口」バス停そば:2台

・一般駐車場内博物館入り口側:3台

※ご不明の点はお問合せください。

